

令和3年度 前期学校アンケート集計結果

前期学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。東小学校グランドデザインと照らし合わせながら、児童・保護者の皆様からいただいた結果をまとめました。

東小学校グランドデザインより

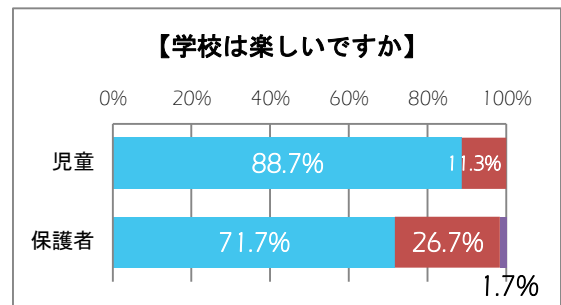
☆学校の目標 ()内はR3年度後期アンケートのA+Bより

学校が楽しい 100%(100%) 授業が楽しい 95%(91.9%) 挨拶・言葉遣い 80%(87.1%)
人が困っているときは進んで助ける 85% 目標をもって努力する 90%(90.3%)
自分には良いところがある 80%(88.7%) 困ったとき学校に相談できる人がある 90%(93.5%)
家で勉強や宿題をよくやっている 80%(79%) ICTを効果的に活用した授業 90%

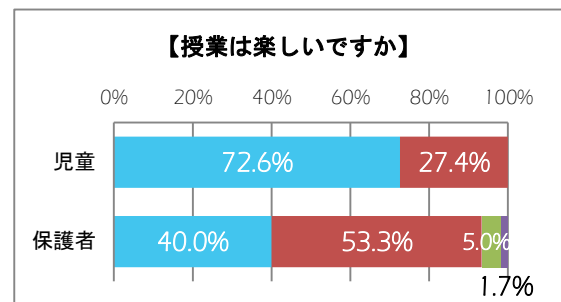
〈結果と考察〉

※グラフの青は「そう思う」、赤は「どちらかというと思う」、黄緑は「どちらかというと思わない」、紫は「そう思わない」を表しています。

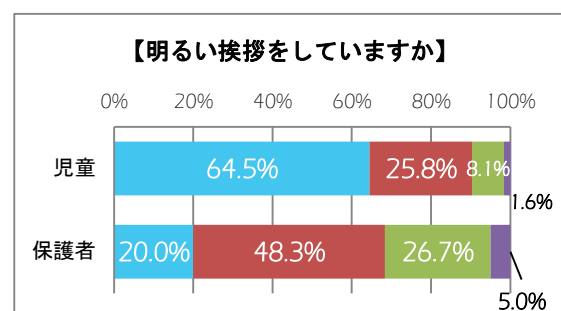
「学校は楽しいですか。」の設問に対して、児童は **100%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答しました。令和2年度前期から100%が続いています。本年度は、4月から学校での学習を始めることができたが、新型コロナウイルスの影響でいろいろと我慢することたくさんありました。その中でも、学級ごとに、教師や児童が工夫をして楽しく活動をしているのではないかと考えられます。また、「友達と仲良くしている。」の設問でも、「そう思う」「どちらかというと思う」が**96.8%**と、高い割合でした。友達と学校生活を楽しく過ごしていることがうかがえ、うれしく思います。



「授業は楽しいですか。」の設問でも、**100%**の児童が「楽しい・どちらかという楽しい」と感じています。話し合い活動や体育・音楽の学習など、活動に制限があることもまだまだあります。それでも、昨年度より ICT機器を有効に活用し、さらに昨年度末より、3年生以上の児童には1人1端末のGIGAタブレットを活用しています。自分で考え、操作して学ぶことが、楽しく学習できている一因となっているのではないのでしょうか。



挨拶・言葉遣いに関しては、今回は「明るい挨拶」と「優しい言葉遣い」に分けてアンケートを取りました。「挨拶」は、**90.3%**の児童が「そう思う・どちらかというと思う」と回答しました。「言葉遣い」は**86.8%**の児童が「そう思う・どちらかというと思う」という結果でした。コロナ禍の現在では、元気よく挨拶とはできないのが悩みどころですが、進んで挨拶をしたり、お辞儀をしたりすることで、気持ちを表そうとする児童が増えてきています。時々、恥ずかしいからか



声が小さかったり、視線が合わなかったりすることがあります。マスク越しですが、気持ちの良い挨拶ができるとうれしいです。言葉遣いに関しては、高学年の児童は「そう思う」の割合が低かったです。授業では気を付けていても、休み時間や学校以外では、気の置けない友達とは言葉遣いを意識せずに話をしてしまうのかもしれません。

「人が困っているときは進んで助けていますか。」は今回が初めての設問でした。「そう思う」「どちらかというと思う」と回答した児童は、**96.7%**でした。本年度の重点目標「感じて動く」を意識できている児童が多く、東小の児童が、いかに仲良く思いやりの心をもっているかが分かり、うれしく思いました。集団登校や休み時間に学年関係なく遊んでいることなどが要因ではないかと考えます。

「目標をもち、それに向かって頑張っていますか。」の設問では、児童は「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて**93.6%**でした。多くの児童が、学校では学習や行事に向けて目標を立て、その目標に向けて努力をしていると言えます。特に高学年は、コロナ禍で委員会活動が制限されている中、どのような活動だったらできそうか、ということを考えています。一人一人、そして仲間と頑張っている姿がすばらしいです。ぜひ、学校で、どんなことを頑張っているかを家庭でも話題にいただき、褒めてあげていただきたいと思います。

「自分にはよいところがある。」の設問では、**85.5%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と考えています。高学年では、**20～30%**の児童が「どちらかというと思う」や「そう思わない」と回答していました。自分のこと、学級のことだけでなく、学校のことと考えなくてはならない高学年の児童は、「やることが当たり前。」と考えることが多くなっているのではないのでしょうか。基本的なことをしっかり行うことができるのも、とても大事なことです。まずはそれを認めて、自己肯定感や自己有用感を高めていきたいと思います。児童の頑張りを、機を逃さずに認めたり、励ましたりしていくことが大切だと思います。温かい支援を、教員と保護者の皆さんとで連携しながら行っていきたいですね。

日頃より、東小学校の活動を支援していただき、ありがとうございます。「学校の様子は伝わっている。」という設問では**100%**の保護者の皆さんが「そう思う」「どちらかというと思う」と回答していただきました。東小学校のホームページも多くの方に見ていただいているようで、うれしく思います。今後も学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校での子どもたちの様子をお伝えしていきたいと思っています。

また、「学校には、困った時に相談できる人がいますか。」の設問については、「そう思う」「どちらかというと思う」と回答した児童が**87.1%**、保護者の皆さんが**81.3%**でした。この数値が100%になるよう努力し、家庭と学校がさらに連携できるようにしていきたいと思っています。

保護者の皆様よりいただきましたご意見を参考に、良い点は継続し、見直すべき点は改善していけるように検討し、今後もより良い学校運営を行ってきたいと思っています。

